

事務連絡
令和5年2月7日

国立大学法人 東北大学 御中

公益財団法人 原子力安全研究協会

国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価結果について

貴機関において実施された「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」に係る事後評価結果を、以下のとおり通知いたします。

課題名	大学の大型ホットラボを活用した放射性廃棄物分離分析・原子力材料に関する人材育成プログラム
実施機関	東北大学
実施期間	令和元年度～令和3年度

【評価結果】

A	計画以上の優れた成果があげられた
---	------------------

※) S : 極めて優れた成果があげられた
A : 計画以上の優れた成果があげられた
B : ほぼ計画通りの成果があげられた
C : 計画通りの成果があげられなかった

【評価委員会所見】

<推奨意見、評価理由>

- 東北大学の^{大洗}キャンパスが持つ、ホットラボ施設を活用していること、別の教員から研究指導を受けるなど、受講生に特色のある実習を提供したことは評価できる。

<今後への参考意見>

- 教材については、他機関への頒布も行っているが、公開が難しい内容も含まれており、オープン教材とはなっていないところであるが、ANECに概要を提供し、興味を持った学生がアクセス出来るようにするなど工夫をして欲しい。
- 原子力関係への就職や進学が増えるよう工夫をして欲しい。
- 理解度テストを実施し、定量的な評価を行うとよい。

以上